

岩見沢産キタノカオリを使用したパン屋さん Boulangerie 縁屋

代表者 中條 未来
所在地 4条西4丁目7
電話番号 51-6167
創業 令和6年3月
営業時間 午前10時から午後6時（土・日曜日、祝日は午後5時まで）
定休日 月・火曜日、ほか不定休有り
※Instagramに営業日カレンダーを掲載しています。



Instagram
をチェック！



テレビでも紹介された人気 No.1 のクロワッサンや
デニッシュなどさまざまなパンを販売しています♪



夢や、やりたいことを仕事にする創業。市は、皆さんの思いを形にするため、創業塾などさまざまな支援を行っており、これまで144人が新たな一歩を踏み出しています。
今月は、実際に創業した方に、創業のきっかけや創業して感じたことなどの話を聞きました。
また、北海道岩見沢緑陵高等学校情報コミュニケーション科の課題研究の授業で行った取り組みを紹介します。この取り組みでは、生徒が創業者と関わりながら、創業者が抱える課題に対して生徒ならではの視点で解決策を提案しました。



市職員が出演して
説明します
2月13日(金)
午後5時40分

未来を創る創業者と高校生の挑戦

緑陵生が周知活動をお手伝い！

課題研究発表会 優良賞

～課題研究5班が行った三つの取り組み～ 縁屋さんの課題…学生のお客さまが少ない

●校内販売を実施

校内でアンケートを行い、需要のあるパンを販売しました。私たちは販売の補助や袋詰め、プライスカード作成、品出しなどを担当しました。「学校生活の思い出の一つに縁屋のパンを」という中條さんの熱い思いから、現在も安価な値段で販売していただき200個のパンが毎回ほぼ完売します。



●イベント用の新商品の開発

岩見沢の特産品であるタマネギを使用した「いわみマドレーヌ」だるま屋商店とコラボした「だるま型おからベーグル」だるま屋の油揚げフォカッチャを開発しました。覚えてもらえる商品になるように、試作を重ねました。

●イベントを企画

空知信用金庫にご協力いただき「緑陵まるしえ in 空知しんきん」を行いました。販売時の声掛けから会計まですべて自分たちだけで行い、商品説明など大変なこともありましたが、1時間半で完売することができました。



課題研究5班

～活動の成果と思い出～

商品開発や販売活動を通して、いろいろな人とのつながりを実感しています。活動すべてが楽しく、空知信用金庫での販売は、お金の計算や商品説明を瞬時に行うのが難しかったけど、将来に生きる経験で、地域の人と交流する良い経験にもなりました。

とってスタートすると精神的に安定すると思います。また、オープン直後は特需でそれなりにお客さまは来てくれますが、数カ月たつと激減します。特需が過ぎても同量の仕入れを続けると商品のロスにつながるため、売れ残った際の処理方法などを考えておくと思います。
当店では、ロスを減らしつつ、次の営業につなげるため、サンプルとして商品を配り、味に自信を持っているので、多くの方に知ってもらうことから始めました。また、店舗だけの営業にこだわらず、お店を飛び

出して販売場所を増やすことも大切だと思います。
出して販売場所を増やすことも大切だと思います。
約半年間、高校生と一緒に活動し、とても楽しい経験になりました。活動の成果として、緑陵高校の生徒に当店が認知され、生徒さんや生徒の保護者を通して、お客さまが増え、つながりができています。
当店は、今後も岩見沢のお客さまを大切に、地域密着の営業をしていきたいと思っています。

緑陵生との活動成果をこれからも

小さく始めて徐々に大きく

売り上げは欲張ることをせず、見込みを低く設定していたため、おおむね想定通りで推移しています。ただ、創業1年目の冬は大雪でお客さまが少なく、とても大変

創業を考えている人へ

飲食業では、1年目はお客さまが来ない

3月で創業から2年になります。これまではお店を維持することで精一杯でしたが、少しずつお客さまも増えてきました。一方で、学生のお客さまが少ないのが課題です。これからは、お店のこともっと知ってもらえるよう周知活動に力を入れながら、設備のグレードアップやスタッフの雇用なども考えていきたいです。

維持から発展へ

だったのを覚えています。創業当初から手広く事業を行うと継続することが大変だと考え、間口を狭めて始めたので、思ったよりも時間に余裕が生まれ、少しずつ事業を拡大することができました。



代表の中條さんに話を聞きました



